

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
応用生物学科											
バイオ実験の方法と考え方											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	河内 隆			実務経験	無	職種					
授業概要											
実験の基本的注意事項について学びます。レポートや報告書の作成方法について学びます。											
到達目標											
実験レポートの記述に必要な「客観的・論理的・具体的」な文章を書けるようにする。実験データを表や図を用いて正確にまとめることができるようにする。溶液の濃度計算（モル、容量モル濃度、質量パーセント濃度、溶液の希釈）ができるようにする。さまざまなバイオ実験で用いられる実験器具の名称を知り、正しい手順で取り扱えるようにする。											
授業方法											
教科書やプリントを利用しながら各項目について学習し、授業内での小テストや実験レポートの作成を通じて理解度を確かめながら進める。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
遅刻・欠席は授業を理解できなくなる主原因である。日々の体調管理をしっかり行い、授業に必ず出席すること。復習を必ず行い、授業内容をその日のうちに定着させなければ、テスト前に膨大な作業を行うことになり、合格が困難となる。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
①日本工学院八王子専門学校応用生物学科編「基礎バイオ実験」、②授業時間中に配布する補助プリント教材③「サイエンスビュー 生物総合資料」実教出版、④「サイエンスビュー 化学総合資料」実教出版											
回数	授業計画										
第1回	レポートの書き方										
第2回	図表の書き方										
第3回	データの取り扱いと計算										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
応用生物学科	
バイオ実験の方法と考え方	
第4回	物質質量（モル）の計算
第5回	溶液の濃度計算①（容量モル濃度、質量パーセント濃度）
第6回	溶液の濃度計算②（溶液の希釈）
第7回	溶液の濃度計算③（総合演習）
第8回	本講義のまとめ